科目ナンバリング	U-LAS20 10001 SB48						
授業科目名<英訳>	英語リーディング ER57,ER64 1T16,23 English Reading			担当者所属職名・氏名	国際高等教育院 教授　池田　寛子		
群	外国語科目群			分野(分類)		使用言語	日本語
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（外国語）（対面授業科目）
開講年度・開講期	2026・後期	曜時限	金1/金2	配当学年	１回生	対象学生	全学向

[技能領域]

アカデミックリーディング

[授業の概要・目的]

イギリス発の学術雑誌として世界に知られるNature https://www.nature.com/
質が高いことで定評のあるイギリスのGuardian紙 https://www.theguardian.com/uk/technology

から学術情報やtechnologyに関わる記事を取り上げ、これを読解することによって知識を広げ、教養を深めると同時に、使いやすい英語表現を学ぶ。各自が自分の関心に沿ったキーワード検索を行い、記事を精選し、要約や部分和訳などを作成して、プレゼンを行う。互いの発表を聞き、英語でコメントする。授業で学んだ英語表現を習得し、専門分野における論文執筆、プレゼン、会話に生かす方法を学ぶ。

[到達目標]

・特定の関心やテーマに沿った情報を英語で収集し、速読によって情報を選別すると同時に、選んだ英文記事を精密に読み解く力をつける。
・自分の専門分野、自らの今の関心、あるいは課題として提示されたテーマについて、英文記事や論文を通じて知識を広げ、深める。
・聴衆を前にリサーチと読解の成果をわかりやすく伝える力を養う。
・重要表現を暗唱し、応用する力をつける。

[授業計画と内容]

以下の計画は状況に応じて若干修正される可能性がある。

第一回：授業の流れと毎回の課題についての解説
・ NatureとGuardianが配信する最新のテクノロジー関連記事を中心にリサーチを開始し、自分が深く理解したい記事・論文を探し、選び、専門外の人にもわかりやすく説明することを目的としたレポートを作成するための準備を行う。リサーチ経過報告として、複数の記事・論文の要約などを課題として提出。

第二回～三回
・各自のリサーチを進め、発表レポートを作成する。
・選んだ記事・論文を読解し、要約や和訳などを盛り込んだレポート提出。

第四回～第一四回

一回の授業につき４～５の英文記事・論文もしくはその一部を扱う。各記事の担当者による読解内容の発表。これについて応用できる英語表現などの確認。毎月に一回程度のペースで、応用例文について小テスト。お互いの発表を聞くことによって、視野を広げ、関心を共有する。発表については授業中に質疑応答の時間を取り、さらに全員がコメントを書いて提出。

英語リーディング ER57,ER64(2)へ続く↓↓↓

英語リーディング ER57,ER64(2)

第一五回　最終試験

第一六回　フィードバック（方法については別途指示）

[履修要件]

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

[成績評価の方法・観点]

・リサーチ報告、レポート、プレゼン (40%)

・コメント提出、小テスト、期末試験 (60%)

5回以上欠席した場合は成績評価の対象としない。

[教科書]

使用しない
LMSのリソースに英文資料を掲載する

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

・自分の発表のための準備を行ってください。

・小テストのための復習が必要です。
授業で解説した例文を声に出して読み、その例文が出てきた文脈と共に暗唱し、プレゼンへの感想を書く際に応用してください。

詳しくは初回授業で配る資料を参考にしてください。

[その他（オフィスアワー等）]

オフィスアワー：金曜日12時から12時半（研究室訪問についてはなるべく前日までにメールでご連絡ください）hikedaster@gmail.com

[主要授業科目（学部・学科名）]